

新潟大学附属学校部NewsLetter

《》よびごゑ

— 創刊号 —

I. ニュース・レター『よびごゑ』の願い

附属学校部長 佐藤哲夫

今年から新たに新潟大学附属学校部ニュース・レター『よびごゑ』を発行することになりました。滑り出しのことですので、レター名に込めた意味合いについて話させていただきたいと思います。

「よびごゑ」は、「呼び声」です。呼ぶ声であり人々に呼びかける声のことです。何を呼んでいるのでしょうか。誰に向かって呼びかけようのでしょうか。新潟大学附属学校部規程では、



(目的) 第2条 附属学校部は、新潟大学附属学校園(以下「附属学校園」という。)を管理及び運営することを目的とする。

とあります。このことに照らして、まず一つには附属学校部から附属学校園に諸々の事を呼びかけるということがあります。規程は続けて

(業務) 第3条 附属学校部は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 学部、大学院の研究科等と附属学校園の教育研究上の連携に関すること。
- (2) 附属学校間の連絡調整に関すること。
- (3) 附属学校間の運営、渉外及び改革に関すること。
- (4) 附属学校園の教育に関する調査・実践に関すること。
- (5) 附属学校園における教員養成連携及び実践研究活性化に関すること。
- (6) 附属学校園における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導に関すること。
- (7) その他前条の目的を達成するために必要な業務

とあります。この特に(1)(5)からして、附属学校部は、学部、研究科と附属学校園の仲立ちとなり、実践研究を含む教育研究上の連携と教員養成での連携を呼びかけ、これらを促進したいということがあります。

しかし、これらは呼び声の目的や意図ではあっても実質ではありません。呼び声は、組織体から発せられるものではなく、特定の人々の身体から別の人の身体に向けて発出され作用するものです。明示されなくても、組織への呼びかけではなく、組織に属している個々の教員や研究者に向けて呼びかける声、呼び声です。事実上はニュース(情報)の提供が主で、宛先が明示されることは少ないかもしれません。ここでの呼びかけの肉声は空気の振動を伴ってはいません。レターから多くの方が声なき声を救い出してくだされれば幸いです。

II.大学と附属学校園との連携に関する取り組み例

(1) 教員養成に関する取り組み

附属学校部は附属学校園と連携協力をしながら、教員養成のための取り組みに関する様々な課題に対して常に検討と改善を重ねています。その一つとして教育実習のさらなる充実を図るために、教育学部・教職大学院・附属学校部の3者により「教員養成・育成機能の高度化プロジェクト」を立ち上げ、令和4年度は「大学改革プロジェクト事業」への申請が採択されました。令和5年度4月からはこのプロジェクトの一環として、教育実習用のICT端末（以下：実習用端末）全57台を附属学校園に配備しました。

教育実習期間中は、幼小各学級に配属された実習生が、また中学校においては教科を担当する実習生が、実習用端末を教師機として授業等にて使用することができます。今までは、実習生がICT端末を教師機として使うことはできなかったため、これは大変に画期的な取り組みとなります。教育実習期間以外は、学級担任や教科担当が、この実習用端末を教師機（サブ機）として活用できます。実習用端末の充電等の保守・管理は学級担任や教科担当が行います。実習用端末は教師機と同様に、情報セキュリティポリシーを遵守して取扱うとともに、原則として職員室など施錠できる部屋にて管理・保管します（写真参照）。

今年度はさらに、大学の講義などにてICTを活用した教育方法の理解を深めるため、教育学部・附属学校部・教職大学院及び全学教職センター共催の研修（FD）を開催しました。本FDでは、附属中・附属小や新潟市で使われているアプリ等を使い、大学の教員が体験すると共に、教育実習や講義での対応を検討しました。

今後も、附属学校部では、1人1台端末のICT環境を活用した学びについて、教育実習においても学生がより理解を進め、実力をつけていくための取組を、学部教員と附属学校園の皆様と連携して行っていきます。



写真（保管庫とICT端末）

(2) 実践研究・共同研究に関する取り組み

附属学校部では、学校園の実践研究の活性化および、附属学校園と大学との共同研究の推進を図るべく、研究ニーズの把握、研究の調整、研究成果の可視化等を行っています。これらの取り組みによる令和4年度の成果の一部は次ページからの資料をご覧ください。ここでは附属学校部の仲介が発端となり令和3年度から開始した社会連携推進機構高島徹教授と附属長岡中学の共同研究を紹介します。

本学工学部附属工学力教育センターでは、スマートドミトリープログラムというドミトリー型教育で1年生から研究をする、という特別な教育プログラムを実施しています。当該プログラムにおいて、令和2年度から、「smartDESIGN-i」（科学技術イノベーションによる佐渡島等離島過疎地域の社会課題解決）という研究テーマを開設しています。その研究テーマでは、受講する学生が、佐渡島の棚田等をフィールドとして、地域のステークホルダーとともに、フィールドワーク（以下、FWとする）を行っています。受講学生と地元の高校生が協働して、主体的に地域の課題解決に取り組むというFW型・PBL型の共同授業として、実施しています。その取り組みをもとに、令和3年度から、学生と中学生が協働して取り組むFW型・PBL型の共同授業の実施を目指し、そのプログラム開発等を目的に共同研究を開始いたしました。令和4年度から、その成果をもとに、附属長岡中学において、総合的な学習の時間「そうせい」という科目を新設し、大学が協力し、「ソーシャルアントレプレナー＝社会を興す人」の育成を目標として、中学1年生約120名全員を対象に、年間約50時間で、キャリア軸と地域軸の二つの軸を設定し、FW型、PBL型の授業を実施いたしました。令和5年度は、中学1、2年生の全員を対象に、「そうせい」の授業をより発展させ、実施していく予定です。

本研究は長岡校園全体を巻き込むアントレプレナーシップ教育研究とものづくりを中核とした新教科開発研究へと発展しています。



(3) 教育委員会との連携協定に関する取り組み

附属学校部は、令和5年3月に、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、長岡市教育委員会と連携協力に関する協定を締結しました。連携協力して行う内容は、主に学校教育や教員研修、教員養成に関する事項です。特に令和5年度は、新たな教員研修制度における附属学校園の研究会・研修会の活用や、専門的な人材育成のための具体的な取組を連携して進めていきます。



Ⅲ.令和4年度附属学校園と大学の共同研究の成果

- ・実施済み・進行中の共同研究：53件。参加教員数延べ134名(大学教員47名)
- ・印刷された論文・書籍（表1参照）：10件
- ・校園の実践研究や教育活動に対する大学教員による指導助言（表2参照）：77件
- ・外部獲得資金に基づいた共同研究：7件
- ・校園が獲得した研究助成・受賞など：2件（表3参照）

表1 本学・附属共同研究（論文・書籍）

著者 / 出版年・月	題名・書籍名	雑誌名・出版社	巻号ページ等	関与部署
土佐幸子, 源川優希 坂上晴基, 加藤聡	2022.10 小学校理科授業における自由試行と描画法の効果を探る：子どもの深い概念理解を促すために	新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編	15, 1, 83-88	新潟小/教育学部
土佐幸子, 成田達哉 廣野達也	2022.10 プログラミング教育によって創造力と自己効力感を高める小学校理科単元の開発と実践	新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編	15, 1, 89-95	長岡小/教育学部
中島伸子, 倉石智幸 水瀬正大, 笠原知明	2022.10 オンラインによる幼保小連携接続研修会における保育者・小学校教員の学び：「新潟大学附属長岡小学校スタートカリキュラム公開研修会兼附属幼稚園幼児教育研修会R3年度第1回保育のとびら」への参加者を対象としたアンケート調査の分析から	新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編	15, 1, 67-81	幼稚園/長岡小/ 教職大学院
柳沼宏寿, 青柳直也 横山拓貴, 尾形美穂 小泉慎子, 渡邊ゆかり 渡辺富美子, 小林季恵 池田義広	2022.12 光の三原色で～遊ぶ・学ぶ・創造する～	教育美術	2022年12月号, pp.14-21	長岡校園/ 新潟小・中/教育学部
関慎太郎	2023.1 「8家庭」『すぐに使える学習者用デジタル教科書活用事例集（小学校編）』p54～57 所収	公益財団法人 教科書研究センター		長岡小/教職大学院 (高木幸子先生との 共同研究の一部を まとめたもの)
佐藤哲夫, 池田義広 藤本優希	2023.2 生徒-教師ペアでのメール交換による美術鑑賞対話	新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編	15, 2, 261-274	長岡中/教育学部
Takahashi, Keiko, Kuramoto Ayako, Kasai Naomi,	2023.2 How does Father's Involvement in Child Care and Household Work Affect the Evaluation of Infant Children's Non-Cognitive Abilities? : Analyses with Three-Year pooled Data	Proceedings of World Research Forum for advances in Science and Engineering (WRFASE) International Conference(Singapore)	38-40	幼稚園/教育学部 /他大学
高橋桂子, 笠井直美 倉石智幸, 小黒成寛 水瀬正人, 長谷川宏之	2023.2 パネルデータを用いた小中学生「資質・能力」育みプロセスの分析	新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編	15, 2, 149-159	長岡校園/教育学部 /他大学
平出久美子, 森下修次	2023.2 小学生と大学生による旋律づくり・伴奏づくりの実践研究	新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編	15, 2, 247-260	長岡小/教育学部
柳沼宏寿, 水瀬正大	2023.2 新しい素材による幼児の遊びの深まり	新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編	15, 2, 299-308	幼稚園/教育学部

Ⅲ.令和4年度附属学校園と大学の共同研究の成果

表2 研究協議会や研修会における本学大学教員助言指導等

	開催校園	研究会・研修会名	開催日時	教職大学院	教育学部教員	他学部・他部署教員等	
授業・保育研究	新潟中	令和4年度春の授業づくりオンライン研修会	2022.5.13	一柳智紀	-	-	
	新潟中	令和4年度教育研究発表会	2022.10.28	阿部好貴・高木幸子 田代孝・田村和弘	丹治嘉彦(美術)・土佐幸子(理科) 檜皮貴子(体育)・平尾篤利(技術) 松澤伸二(英語)	鈴木恵・宮蘭衛・伊野義博 (以上フェロー)	
	新潟小	令和4年度初等教育研究発表会(秋)	2022.10.15	阿部好貴・高木幸子 田代孝・中島伸子	坂井純(教職)・土佐幸子(理科) 橋本学(美術)	大矢和憲(附属学校部)・澤邊潤(創生) 宮蘭衛・伊野義博	
	新潟小	令和4年度初等教育研究発表会(冬)オンライン	2022.1	阿部好貴・高木幸子 田代孝	笠井直美(別科)・坂井純(教職)	澤邊潤(創生)・大矢和憲(附属学校部) 伊野義博・宮蘭衛(以上、フェロー)	
	特別支援	第44回特別支援教育研究会	2022.12.7	-	入山満恵子(特支)	-	
	長岡中	令和4年度教育研究協議会	2022.8.30,31	阿部好貴・高木幸子 田代孝	加藤茂夫(英語)・下保敏和(技術) 北村繁(社会)・工藤起来(理科) 三村友子(美術)・森恭(体育)	鈴木恵・伊野義博(以上、フェロー)	
	長岡小	令和4年度教育研究協議会	2022.10.24, 11.10,11.16, 11.18,12.9, 12.16,1,26	阿部好貴・高木幸子 田代孝	足立幸子(国語)・岡田祥平(国語) 角谷聡(国語)・釜本健司(社会) 田中誠二(体育)・土佐幸子(理科) 松澤伸二(英語)・森下修次(音楽)	-	
	幼稚園・長岡小	第1回保育のとびら	2022.4.28	中島伸子	-	-	
	幼稚園	第2回保育のとびら	2022.7.8	-	三村友子(美術)	-	
	幼稚園	第1回遊びのとびら	2022.6.16	中島伸子	足立幸子(国語)	-	
	幼稚園	第2回遊びのとびら	2022.11.17	一柳智紀・中島伸子	足立幸子(国語)・笠井直美(別科)	-	
	幼稚園	第3回遊びのとびら	2023.2.16	中島伸子	-	-	
	幼稚園	3歳児園内研修	2022.8.30,31	一柳智紀	永吉秀司(美術)	-	
	幼稚園	4歳児園内研修	2022.5.31,6.28	一柳智紀	足立幸子(国語)	-	
	幼稚園	5歳児園内研修	2022.6.22	一柳智紀・中島伸子	-	-	
	生徒指導	各校園	生徒指導に関する教員研修	2023.2.15	-	田中恒彦(心理)	-
		長岡中	生徒指導に関する指導・助言	2022.4.28, 5.19,9.6, 12.7,12.20	-	田中恒彦(心理)	-
		新潟小	生徒指導に関する指導・助言	2022.7.28	-	田中恒彦(心理)	-
新潟中		生徒指導に関する指導・助言	2022.10.20, 11.18	-	田中恒彦(心理)	-	

表3 研究開発申請・研究助成・受賞など

学校園名	助成名・受賞名	期間・受賞日	内容
新潟中	パナソニック財団実践研究助成(一般)	2022年度	集団をよりよくする意思を高め、行動する協働的学習者の育成 ～生徒がデジタルプラットフォームを構築・活用する特別活動の実践を通して～
幼稚園	第6回NITS大賞入賞	2022.2.20	「幼保こ」の垣根を越えて学び合う ～往還型オンライン研修システムの構築～

発行編集情報

新潟大学附属学校部NewsLetter「よびごゑ」 創刊号 2023.10.1 発行

発行：新潟大学附属学校部 950-2181新潟県新潟市西区五十嵐二の町8050

問い合わせ先・e-mail：nobuko@ed.niigata-u.ac.jp

附属学校部ホームページ：http://www.das.niigata-u.ac.jp/index.htmlURL

